

第96号 令和2年8月25日発行

大槌町社会福祉協議会 生活支援相談員

暦の上では秋ですが、体調はいかがでしょうか?夏のお疲れは出ていませんか。新型コロナウイルスの感染拡大防止が呼びかけられている中、心の架け橋いわて(こころがけ)さんから一文をいただきました。

コロナに負けない、心の健康づくり ― いまの心持に気づいてゆとりを ―

コロナ禍で、岩手が日本の最後の砦みたいになったとき、誇らしいような切ないような気持ちになりました。

こころがけが震災後長く続けてきた大槌での活動がお休みになり、心にポッカリ穴があいたような感じがします。 でもこうやって紙面上でみなさんに再会できると思うと感謝の気持ちがあふれてきます。みなさんの"いまの心持" はどうですか?

外での密を避けると内(家)が密になる。「また同じこと言わせるの」「あー、うるさい」とイライラすることも。そんな時は大抵呼吸が浅くなっています。そこで、鼻でも口でも腹式でも何でもよいので、自分の"吸って吐いて"にしばし意識を向けてください(吐く方を長めに)。そして、あ、私またお父さんの態度にイラついた、

なんか悲しい気持ち、他の人を羨ましく思っているなどと"いまのありのままの心持"を観察することで、自分の中にゆとり(寛容な気持)が生まれてラクになることがありますよ。

認定NPO法人心の架け橋いわて(こころがけ)精神保健福祉士 伊藤亜希子

みんな元気に「お茶っこの会」

新型コロナウイルスの影響で、みなさんの集まる「場」もお休みになっています。 そのような中でも、感染防止に取り組みながら「お茶っこの会」を開催した地区の 様子をご紹介します。

柾内地区 初めてのお茶っこの会

7月16日(木)、柾内地区で初めて開催されたお茶っこの会に、 生活支援相談員も参加させていただきました。当日は地区から16名 の住民が参加しました。初めに軽い体操を行い、レクリエーションを とおして参加者同士の交流を深めました。

その後は、大槌町地域包括支援センターの保健師から、新型コロナウィルスの感染防止の取組みについて学びました。



レクリエーションには 生活支援相談員も参加

・塩こしょう 少々 |

しました。

令和2年2月に開 所した柾内地区集 会所が会場です。



花輪田地区 お茶っこの会

花輪田地区は毎回たくさんの方々が参加し、様々な内容に取り組んでいます。今回は7月20日(木)に開催され、13名が参加し、「スカットボール」や、コロナ禍における「感染症予防」と「熱中症対策」について学びました。

感染症予防のため、ペットボトルのでお茶でしたがお茶っこを飲み、交流を深めました。



スカットボールの後は、 やっぱりお茶っこですね!





今月の「いただきま~す」~じゃがいもとツナのグラタン~

が料(2人前) 作り方 ・じゃがいも 2個 ・トマト 1個 ・ツナ缶 1缶 ・パン粉 大さじ2 ・とろけるチーズ 40g ③ とろけるチーズとパン粉を散らし。オーブントースターでこ

んがりと焼く。





2020年9月 サロン行事予定



